

小売業 取組事例①

(所定外労働削減・年休取得促進/社員数約130名)

取組の背景：

人材不足の局面であっても企業として成長し続けるためには、一人ひとりの従業員が最大限の能力を発揮して働くことができる環境が必要であるとの認識を持ち、職場環境の整備を行うことを経営目標に据えた。

取組の概要：

【取組Ⅰ】顧問社労士による各店舗の労働時間等に関する抜き打ち調査の実施

顧問社労士が、各店舗に対して労働時間等に関する抜き打ち調査を実施し、従業員に対するヒアリングを行い、労働時間の実態把握を行った。

調査項目としては、

- ◆ ICカードによる勤務履歴と、従業員のヒアリングにより把握した実労働時間との間に乖離がないか？
- ◆ 健康状態は良いか？
- ◆ 労働時間が長いと感じているか？ など

調査報告は役員に直接提出し、本部において各店舗の労務管理体制を確認・管理する。また、是正が必要であると判断した場合は、本部と店舗が連携して職場環境の改善を行う。